



笹小だより No. 1

令和 5年 4月 7日
横浜市立笹野台小学校



令和5年度のスタート ポストコロナ

～元気いっぱい やさしさいっぱい 笑顔いっぱい 心かがやく笹小キッズ～

校 長 佐々木 和美

お子様のご入学、またご進級おめでとうございます。

同じ希望が丘中学校ブロックである中尾小学校から異動して参りました校長の佐々木和美と申します。前任の飯田雅人校長が創り上げたよさを継承し、ポストコロナの時代にあった子どもたちのための持続可能な学校教育を目指します。飯田前校長同様、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をいただけたらと存じます。子どもたちが「元気いっぱい やさしさいっぱい 笑顔いっぱい 心かがやく笹小キッズ」になれるよう、職員一同、子どもたちのために尽力して参ります。お力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、ポストコロナにおける持続可能な学校教育についてですが、私は次のように考えます。時代の流れや現在の社会状況等を鑑みると、全てをコロナ前に戻すことは難しいのですが、学校の責務として、子どもたちの将来を見据えた良質な教育を施していく必要があります。そのため学校運営においては重点として次の2点を柱として掲げ、本校の教育目標の具体に迫りたいと思います。また、今さえよければよい焼畑的な教育ではない教育を持続可能な学校教育と捉えています。

- 笹野台の地域の皆様との連携を図った学校運営を行います。学校運営協議会、地域学校協働本部、地域コーディネーターを核として、皆様との協働を進めることにより、地域に愛される学校にします。
- 主体的、対話的で深い学びの授業づくりの推進、同時に個別最適な学びの構築、そして多様な人々とコミュニケーションが円滑に取れるよう特別支援教育の充実を図ります。

本校の教育目標は、次の通りです。

- | | |
|-----|------------------------------|
| 「知」 | 【自分の考えを表現する子を育てます。】 |
| 「徳」 | 【思いやりの心をもった子を育てます。】 |
| 「体」 | 【心身ともにたくましい子を育てます。】 |
| 「公」 | 【様々な人や地域との関わりを大切にできる子を育てます。】 |
| 「開」 | 【社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。】 |

「元気いっぱい やさしさいっぱい 笑顔いっぱい 心かがやく笹小キッズ」